

手賀沼周辺の史跡巡りと 船上よりの景観を楽しむ

9月25日(日)9時～12時

参加費無料
荒天中止

我孫子駅 ⇒ 香取神社 ⇒ 杉村楚人冠公園 ⇒ 嘉納治五郎別荘跡地 ⇒ 手賀沼公園
⇒ 棧橋より乗船し手賀沼を周遊 ⇒ フィッシングセンターで一時下船 ⇒ 南岸散策
⇒ 再乗船 ⇒ 手賀沼公園にて下船後解散

文人たちの夢の郷

大正時代、白樺派の柳宗悦が、志賀直哉が、武者小路実篤が暮らした我孫子。彼らは多くの作品を残しています。時にはハケの道を行き、またある時は手賀沼を舟で漕いで暮らしました。これからの夢を語り合いました。今でも我孫子には、彼らの夢を育んだ景色が数多く残されています。彼らの足跡をたどりながら、大正ロマンの面影をさがしてみませんか。

杉村楚人冠公園
杉村楚人冠記念公園の裏山からすぐ近くの山の上にある手賀沼を望むすぐ公園。楚人冠の「既成異地を望むの山なる空に」の句碑がある。
[我孫子市] 2-4

旧村川別荘
[我孫子市] 2-1

嘉納治五郎別荘跡
横濱線沿線の別荘地で嘉納治五郎の別荘跡。明治44年、我孫子に別荘を建てた。そして彼の別荘跡を我孫子に譲り、また近くに広大な土地を購入し、別荘(嘉納治五郎別荘)を建てた。
[我孫子市] 1-10

三樹荘跡
白樺派のキーパーソン、柳宗悦の別荘跡。三樹荘の名前の由来は、「樹・村・郷」を表すと地元で傳言されていた三本のシイの古木。宗悦は、民間建築家としての建築家、漢学者、宗教学者、嘉納治五郎の甥。(非公開)
[我孫子市] 1-9

旧武者小路実篤邸跡
武者小路実篤邸跡。柳宗悦の別荘跡。武者小路実篤は柳宗悦の中心人物の一人。大正5年志賀直哉が購入した手賀沼を望む下り橋跡に移り住んだ。(非公開)
[我孫子市] 2-21

天神坂
かつて我孫子が北の鎌倉と繋がった大正時代、文人たちが暮らした三樹荘と柳の裏の路を天神坂を登るとここよく楽しめたといふ。
[我孫子市] 2-22

バーナード・リーチ跡
白樺派や民権運動とも深くかかわったイギリス人陶芸家。
[我孫子市] 我孫子市 2-34

志賀直哉邸跡
大正4年から大正12年まで多くの作品を生み出した志賀の邸跡のみ残されている。本人がデザインし、我孫子の名工匠藤原義が、大正10年に建てた木造平屋の切妻の邸跡は、移築の後、創業者の邸跡を再現した。この場所に復元された。
[我孫子市] 2-7

あびこガイドブック「ABI ROAD」：我孫子市 HP より

集合場所 我孫子駅 南口

募集 先着20名 小学生以下は保護者同伴

申込 中野 電話&FAX.7147-8680

問合 中野 090-1208-8680

企画 大堀川の水辺をきれいにする会



主催：手賀沼流域フォーラム柏地域実行委員会

手賀沼や流域の環境についてさまざまな企画を通して伝えています